

診断時間は約10秒！ 3ステップでカンタン診断

STEP1 抜き取り

診断したいオイルのレベルゲージを抜いてノズルを差し込み、「ワンタッチカプラー取り付け口」に「チェッカーノズル」をセット。チェッカーのピストンシャフトを引き適量のオイルを抜き取ります。



※抜き取り量は「オイル確認窓」で確認できます。
※写真はエンジンオイル・デジタルチェッカーを使用しております。

ノズルホルダー（オプション）



レベルゲージや「チェッカーノズル」を収納するための道具です。
(マジックテープ付きなので、取り付けが簡単に効率よく作業が行えます)

STEP2 本体自己診断



電源スイッチを入れます。まず、本体が自己診断を開始。バッテリーチェックと本体機能チェックを行います。



バッテリーチェック
緑・良好
赤・電池交換
(残量により上記いずれかの色が2回点滅)



本体機能チェック
緑・赤
(同時に3回点滅)

STEP3 診断結果

オイルの診断結果が表示されます。詳しくは各チェッカーの診断結果をご覧ください。

※写真はエンジンオイル・デジタルチェッカーを使用しております。



各部の名称



※写真はエンジンオイル・デジタルチェッカーを使用しておりますが、各部名称はすべて全製品共通です。

仕様

名称	ATF・デジタルチェッカー/ CVTF・デジタルチェッカー/ エンジンオイル・デジタルチェッカー/ AT・CVT・エンジンセット
型式	AMC-75A/AMC-75C/ AMC-75E/AMC-75S
チェッカー	バキュームポンプ式
診断方法	光透過型
表示方法	LEDランプ
機能	電池残量警告・自己診断機能・自動電源OFF機能
電源	乾電池 単4形×2本 3V
寸法	幅45×奥行35×高さ215 (mm)
重量	約220g (乾電池含む)
付属品	取扱説明書、チェッカーノズル (760mm)、乾電池 (本体にセット済み)
オプション	ノズルホルダー チェッカーノズル (1m単位)
注意事項	※エンジンオイル・デジタルチェッカーはガソリンエンジン車専用です。(ディーゼルエンジンは診断できません)

※このチェッカーによる測定結果は、オイルおよびフルードの交換を強制するものではありません。予防整備を目的とした交換の目安です。
※商品の仕様は改良のため予告なく変更する場合がございます。

取扱い店

デジタルチェッカー

目視からデジタルへ。オイル診断の新基準。



製造・販売元

AT 関連の総合メーカー
株式会社 トルコン機器

〒230-0071 神奈川県横浜市鶴見区駒岡 3-18-24
TEL:045-575-7230 (代表) FAX:045-574-3109
<http://www.torukon.co.jp>

世界初!! オイル交換時期を瞬時に判断。デジタルチェッカーがオイル診断の明日を切り拓く。

いつまでも長く、車の性能を維持するためにはオイル交換が必要不可欠です。デジタルチェッカーは、オイルの状態を10秒で解析し、LEDのランプで表示。

誰でも簡単に、素早くオイルチェックができるようになりました。

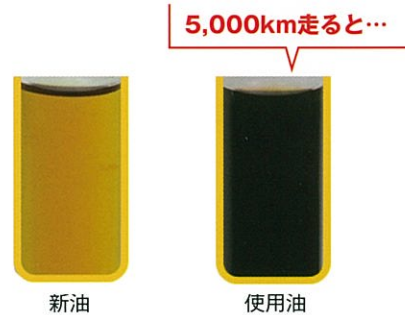
従来の走行距離や目視による診断に比べ、結果をお客様に見せるだけで圧倒的な説得力を持つでしょう。

ENGINE DIGITAL CHECKER

エンジンオイル デジタルチェッカー AMC-75E



エンジンオイルは高温金属摩耗からエンジンを保護します。オイル交換を定期的に行わずに走行を続けると汚れが溜まり、エンジンの性能が低下します。その交換時期を診断するのがエンジンオイル・デジタルチェッカーです。

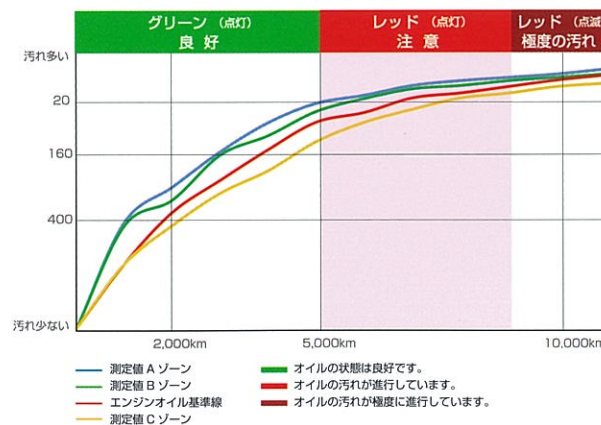


カーボンやスラッジで汚れが進行しています。デジタルチェッカーでのチェックをお勧めします。

■診断結果

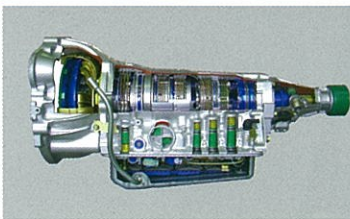
緑 (点灯)	オイルの状態は良好です。
赤 (点灯)	オイルの汚れが進行しています。(交換の目安)
赤 (点滅)	オイルの汚れが極度に進行しています。オイル交換とフラッシング、エレメント交換をお勧めします。

エンジンオイル・デジタルチェッカー基準表



ATF DIGITAL CHECKER

ATF デジタルチェッカー AMC-75A



変速時、自動的にクラッチを切り替えてギア選択をするATミッション。走行距離は同じでも、使用状況によってATFの劣化や汚れ具合に差が生まれます。適切な交換時期を見極めるために、ATF・デジタルチェッカーをお使いください。

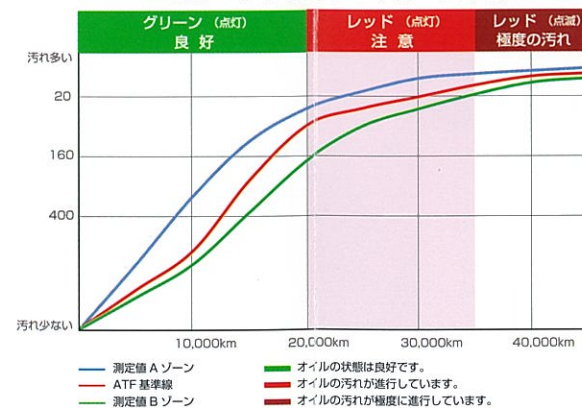


AT内部で発生したスラッジによって汚れが進行しています。デジタルチェッカーでのチェックをお勧めします。

■診断結果

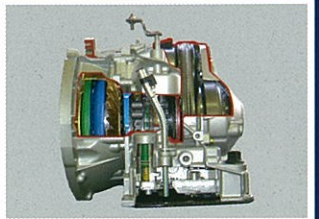
緑 (点灯)	フルードの状態は良好です。
赤 (点灯)	フルードの汚れが進行しています。(交換の目安)
赤 (点滅)	フルードの汚れが極度に進行しています。

ATF・デジタルチェッカー基準表

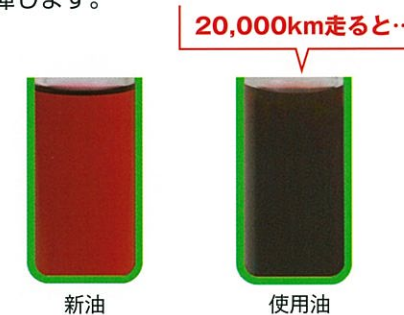


CVTF DIGITAL CHECKER

CVTF デジタルチェッカー AMC-75C



CVTFは、変速に使用する金属ベルトのスリップを防がなければならないため、摩擦剤と潤滑油の両方の役割を担います。そのため、定期的なフルード交換が必要です。ATFとは異なる基準を内蔵したCVTF・デジタルチェッカーが交換時期の診断に威力を発揮します。



CVT内部で発生したスラッジによって汚れが進行しています。ATFと比べて汚れの変化は少なく、判断が難しいものです。デジタルチェッカーでのチェックをお勧めします。

■診断結果

緑 (点灯)	フルードの状態は良好です。
赤 (点灯)	フルードの汚れが進行しています。(交換の目安)
赤 (点滅)	フルードの汚れが極度に進行しています。

CVTF・デジタルチェッカー基準表

